



県民講座 2022～2023

参加費
無料

- ◆参加を希望する方は、福岡県人権啓発情報センターのホームページよりお申し込みください
- ◆新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催内容が変更される場合があります。
詳しくはホームページ等でお知らせいたします。

	日時	テーマ	会場	講師
第1回	6/4(土) 13:30～14:40	火を産んだ母たちー女坑夫の労働と暮らしに学ぶー 井手川泰子さんは、筑豊における女性坑夫の聞き取りと記録を続けてきました。その活動により、2021年西日本文化賞を受賞されています。 今回は、女性坑夫の労働と暮らしを通して、女性の生き方やそれを取り巻く社会のあり方について考えます。	クローバープラザ1階 クローバーホール	元鞍手町民俗資料館職員 井手川 泰子 さん
第2回	7/30(土) 13:30～15:30	外国につながるのある子どもの教育保障 日本で生活・滞在する外国人が増加している中、受入体制の整備が急務となっている外国につながるのある子どもたち(＝外国籍の児童生徒と日本語指導が必要な日本国籍の児童生徒)の現状と課題についてお話しいただき、私たちにできることをみなさんと一緒に考えます。	クローバープラザ7階 視聴覚研修室	長崎短期大学 地域共生 学科 准教授 岩崎 千恵 さん
第3回	8/20(土) 13:30～15:00	(高校生夏休み講座)アリから学ぶSDGs 新型コロナウイルスやウクライナ情勢など社会が大きく変革している今、次の世界はどうなっていくのか、不安に思っているでしょう。 持続可能な社会を作っていくためには、どうしたらいいのか、実はヒントはアリの社会にあります。信じられないかもしれませんが本当です。気になる人は、ぜひ参加してください。	クローバープラザ7階 視聴覚研修室	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター 准教授 村上 貴弘 さん
第4回	10/1(土) 13:30～15:00	「トークセッション『人権新時代』ーすべての人が尊重されるためにー」 ー私たちが安心して暮らすために、なくてはならない“人権”ー しかしながら、インターネット上での誹謗中傷や執拗なヘイトスピーチ、コロナウイルス感染者に対するバッシングとこうした行為を容認してしまう社会的な風潮など、“人権”は危機的な状況にあります。今回のトークセッションでは、4人の登壇者にそれぞれの立場から、これからの「人権社会」について語っていただきます。	クローバープラザ1階 クローバーホール	【登壇者】 ○ 谷口 真由美 さん (法学者、大阪芸術大学 客員准教授) ○ 上川 多実 さん (BURAKU HERITAGE メンバー) ○ 山口 新太郎 さん (西日本新聞 社会部) ○ 西田 昌矢 さん(西 日本新聞 朝倉支局長)
第5回	10/22(土) 13:30～15:00	被災地のLGBTQ+支援 ロンドン大学と東北大学は共同で被災についての研究を行っています。 イギリス、東北そして福岡での調査結果等もご紹介しながら、LGBTQ+の方々への支援のあり方や、性の多様性について、一緒に考えてみましょう。	クローバープラザ7階 視聴覚研修室	【講師】 ○ 北村 美和子 さん (東北大学 災害科学国際 研究所国際連携推進 オフィス 助教) ○ エレン・ピナス・ディ ビーズ さん(ロンドン大 学 リスク&防災研究所 大学院生)
人権映画	2/23(木・祝) 11:00～13:10 13:30～15:40	<u>無料、申込不要</u> 映画「グリーンブック」 2018年アカデミー賞 作品賞、脚本賞、助演男優賞 3部門で受賞した感動作！ イタリア系のトニー・リップは天才黒人ピアニスト、ドクター・シャリーが南部で行う演奏ツアーに運転手兼ボディガードとして雇われ、差別が色濃いアメリカ南部の演奏ツアーに「グリーンブック」(黒人用旅行ガイドブック)を携え旅立つが。	クローバープラザ1階 クローバーホール	
子どものための演劇	3/30(木) 13:45～14:55 (開場:13:15)	<u>無料、申込不要、保護者同伴可</u> 子どものための演劇「あした あさって しあさって」 劇団野ばらによる子どものための創作劇「あした あさって しあさって」を公演します。 小学4年生の健太郎を主人公に、命の大切さ、生きることの喜び、勇気を描いたファンタジー作品です。	クローバープラザ アリーナ棟 大ホール	【公演】 劇団野ばら (東京都を拠点に、1970 年の創立以来、日本全 国の小学校で演劇鑑賞 教育を中心とした公演活 動を行っています。)

【お申し込み・お問い合わせ】 公益財団法人福岡県人権啓発情報センター 事業課
福岡県春日市原町三丁目1番7号 クローバープラザ7階
URL: <https://www.fukuokaken-jinken.or.jp>
TEL: 092-584-1271(直通) FAX: 092-584-1273